

NEWSLETTER

RIEMAM

2017年7月号

No. 176

日本環境管理学会 会報

平成29年度日本環境管理学会大会報告

防災、建築環境、清掃、エネルギーなど 6セッションで22題発表 和光産業・中西氏に優秀賞授与

本学会は5月19・20日の両日、東京都江戸川区の総合区民ホール（タワーホール船堀）にて平成29年度大会を開催し、2日間で延べ40名が参加した。

大会は初日、午前10時から平成29年度通常総会を開催。定足数、出席数の確認後、久保猛志会長が議長となって審議が行われました。審議事項は平成28年度の事業報告、収支決算報告および監査報告と、平成29年度の事業計画・収支予算案で、いずれも原案どおり承認された。詳細は、同封の総会資料を参照のこと。



久保猛志会長

引き続き、11時から第29回研究発表会が行われた。開会のあいさつで久保会長は、「本学会が研究対象とするのは、カビのような非常に小さいものから地球規模のものまで広範囲に及びます。そういうなかでいろんな刺激を受けながらお互いに議論しあうのが重要です」と述べ、それぞれの発表に対して活発に質問するよう要望した。

研究発表はA：防災関連、B：建築環境、C：清掃関連、D：南海トラフ津波、E：エネルギー関連、F：海面上昇の6つ



のセッションに分かれ、合わせて22題の研究結果が披露された。毎年募集している「ビルメンテナンス現場から」の実践報告では、和光産業㈱の中西正敏氏による「水研磨ワックス管理と汚水リサイクル」が発表され、優秀賞が贈られた。



中西正敏氏

初日の研究発表終了後の特別セッションでは、宇都宮大学名誉教授の岡建雄氏から「経済性を重視した建物の省エネルギー計画」と題するご講演をいただいた。各種建築物の省エネルギー対策が進むなか、岡氏は省エネの歴史、現状、各種設備システムによる消費割合や消費構造の解説のあと、使用者、運用、投資、リニューアルによる対策の有効性を検証。効果のある対策についてデータを示しながら解説した。さらに岡氏はZEB（ゼブ：ゼロ・エネルギー・ビル）の世界動向を示しながら、経済性を重視した省エネルギーシステム評価ツール「SHEEP」について紹介。アプリケーションの説明やエネルギー負荷の計算方法などをわかりやすく解説した。



岡建雄氏

「環境の管理」 投稿お待ちしております

投稿規定は日本環境管理学会ホームページに掲載

<http://www.riemam.org/kitei.html>

NEWSLETTER RIEMAM

2017年7月号 第176号

発行＝日本環境管理学会

(Research Institute of Environmental Management, Administration and Maintenance of JAPAN)

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5-26-7 クレセントビル4階

TEL: 03-3802-7050 FAX: 03-3802-7051

ホームページ: <http://www.riemam.org> Eメール: info@riemam.org